

中学地理プリント（書き取り）
ヨーロッパ州

名前

得点

/24

- 問1 冷涼で安定した気候を活かし、ヨーロッパ各地で盛んに行われている、牛などの家畜を飼育して乳製品を作る農業を何という？
- 問2 地中海沿岸に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候を何という？
- 問3 主にヨーロッパのどの地域で混合農業が盛んに行われている？
- 問4 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問5 共通通貨ユーロを利用する国々の金融政策を一元的に管理している機関を何という？
- 問6 生乳を加工して作られ、長期間の保存が可能で輸出も盛んな食品を何という？
- 問7 ドイツの北部の冷涼な気候を活かした、乳牛を飼育して牛乳やチーズなどの製品を生産する農業を何という？
- 問8 アルプス山脈のように、地殻の変動によって形成された新しい山地帯を何という？
- 問9 偏西風とともに、ヨーロッパを温暖な気候にする働きを持つ暖流を何という？
- 問10 一年のうちで最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？
- 問11 ドナウ川の中流域に位置し、ハンガリーの首都として知られる美しい都市はどこ？
- 問12 スペインが大航海時代に進出した影響で、現在中南米の多くの国で公用語として使われている言語を何という？
- 問13 乾燥に強い硬い葉を持つ木々が茂り、オリーブなどの果樹栽培が行われる気候に適した農業形態を何という？
- 問14 オランダで、海面より低い土地の水を排出し、堤防を作って陸地を広げることを何という？
- 問15 豊かな自然や景観を生かした、アルプス山脈の周辺地域で特に盛んな産業を何という？
- 問16 ロシアにおいて、人口の多くが集中し、首都が置かれている地域を何という？
- 問17 ヨーロッパ北西部で牧草の育成に適している、涼しく湿潤な気候を何という？
- 問18 アルプス山脈の南側に多く見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候を何という？
- 問19 東ヨーロッパに位置し、ドニエプル川沿いに発展したウクライナの首都を何という？
- 問20 ヨーロッパ州に位置し、セーヌ川沿いに発展したフランスの首都を何という？
- 問21 農作物の栽培と何を組み合わせた農業形態を混合農業という？
- 問22 ドイツが世界的に高い競争力を持ち、ルール工業地帯などでさかんな工業分野を何という？
- 問23 ウクライナのドニエプル川流域で工業発展を支えた、重要な天然資源を何という？
- 問24 EUの多くの加盟国で経済の活性化のために使われている共通の通貨を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 酪農	この環境を活かして、牧草を育て、牛を放牧して牛乳などを生産する酪農が非常に盛んです。特にデンマークやオランダなどは酪農製品の輸出が有名です。
問2	答え 地中海性気候	この気候は「地中海性気候」と呼ばれます。最大の特徴は、温暖でありながら、夏には雨が非常に少なく乾燥し、逆に冬には比較的雨が降ることです。この乾燥した夏という環境に適応するため、現地では古くから乾燥に強い植物を育てる工夫がなされてきました。日照時間が長いので、夏は観光地としても非常に人気が高い気候帯です。
問3	答え 西ヨーロッパ	この地域では、歴史的に小麦などの穀物栽培と畜産を組み合わせた混合農業が発展しました。生産された牛乳やバター、チーズといった乳製品は、すぐ近くの都市部に供給されます。
問4	答え 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問5	答え 欧州中央銀行	欧州中央銀行（ECB）は、ドイツのフランクフルトに本部を置く機関です。ユーロ圏内の金利の設定や、物価の安定を維持するための政策決定を専門に行っています。
問6	答え 乳製品	乳製品とは、牛乳から作られるバターやチーズ、ヨーグルトなどの総称です。これらは加工することで保存性が高まり、遠方の国々へ輸出することが可能になりました。
問7	答え 酪農	この気候条件を活かし、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズといった乳製品を生産する酪農が行われています。また、飼料作物を育てる耕種農業と組み合わせた「混合農業」が一般的です。効率的な土地利用により、ドイツは欧州有数の酪農大国となっています。
問8	答え 造山帯	造山帯は、プレートの境界付近など地殻変動が激しい地域を指します。アルプス山脈は「アルプス・ヒマラヤ造山帯」の一部であり、比較的最近の地質時代に形成されたため、山が険しく、高い標高を誇ります。このような地域では、火山活動や地震が起こりやすいという特徴があります。
問9	答え 北大西洋海流	この現象の主な要因は、北大西洋海流です。熱帯から運ばれてきた暖かい海水をこの海流が北大西洋へと運び、そこから偏西風がその暖かな空気をヨーロッパ大陸へ運ぶためです。この二つの働きによって、ヨーロッパの冬は比較的マイルドなものとなり、雪が積もる地域であっても都市活動が制限されることは少なくなっています。
問10	答え 年較差	年較差は、最も暖かい月の平均気温と、最も寒い月の平均気温の差を指します。ヨーロッパの西岸海洋性気候は、海からの湿った風と温暖な海流の影響を受けるため、この年較差が小さく、一年を通じて過ごしやすのが特徴です。
問11	答え ブダペスト	ブダペストはハンガリーの首都であり、ドナウ川を挟んでブダ地区とペスト地区から構成されています。中世からの歴史的な建築物が多く残されており、特に国会議事堂などは美しい景観を見せています。ドナウ川の恵みを受け、古くから東欧の政治・経済・文化の中心地としての役割を担ってきました。
問12	答え スペイン語	植民地支配を通じてスペイン語が現地に持ち込まれ、文化や宗教と共に普及しました。現在では中南米の多くの国で公用語として話されており、世界的に話者人口が多い言語の一つとなっています。
問13	答え 地中海式農業	この気候に適応した農業が地中海式農業です。夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などを栽培します。また、冬の雨を利用して冬小麦を育てることもあります。
問14	答え 干拓	堤防を建設して海や湖を仕切り、大型のポンプや風車などを使用して水を排水することで、新しい耕作地や居住地を作り出す技術です。これにより「オランダは神が作ったのではなく、オランダ人が作った」と言われるほどの国土を確保しました。
問15	答え 観光業	観光業は、アルプス山脈周辺の国々にとって非常に重要な産業です。スキー場や登山ルート、美しい村々が観光客を呼び込み、宿泊施設やガイド、関連するサービス業が経済を支えています。多くの国々が隣接する交通の要所であるため、国際的な交流の場ともなっています。
問16	答え モスクワ	モスクワは、ロシア連邦の首都であり、政治・経済・文化の拠点です。ヨーロッパ平原の中心にあり、ロシアの全人口の大部分が居住する地域にあります。交通網もこの都市を中心に発達しており、鉄道や航空路の結節点としての機能を持ちます。
問17	答え 西岸海洋性気候	西岸海洋性気候は、年間の降水量が比較的安定しており、乾燥しすぎないため牧草がよく育ちます。この環境は牛や羊の放牧や飼育に適しており、酪農や混合農業が発達する大きな要因となりました。
問18	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯に覆われるため高温で乾燥し、冬は偏西風の影響で温暖で降水が多いのが特徴です。この気候に適した作物として、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が伝統的に行われています。アルプス山脈の南側は、山地による遮蔽効果もあり、典型的な地中海性気候の恩恵を受ける地域です。
問19	答え キーウ	キーウは、ウクライナの首都であり、国の中央部に位置する最大の都市です。ドニエプル川の流域にあり、歴史的にはキエフ公国の中心として発展しました。現在はウクライナの行政機能が集まるだけでなく、交通や産業の拠点としても非常に重要です。
問20	答え パリ	パリはフランス北部に位置し、中世からフランス王国の中心として発展しました。歴史的な街並みが現在も保存されており、美術館や歴史的建造物が多く集まる文化の都としても知られています。また、フランスの行政や産業の拠点として、現在もヨーロッパ全体の交通や経済に大きな影響を及ぼしています。
問21	答え 家畜の飼育	混合農業とは、小麦や大麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を一つの農家で並行して行う形態です。家畜の排泄物を肥料として畑に還元し、逆に畑でとれた飼料を家畜に与えるという、循環型の生産システムをとっています。
問22	答え 自動車工業	その中でも自動車工業は、ドイツの輸出を支える最も重要な産業の一つです。優れた職人技術と高い研究開発力を背景に、世界的な自動車メーカーが多数存在しています。ミュンヘンなどの南部都市でも、高い技術力を活かした自動車や機械関連の産業が発達しており、ドイツの経済的地位を確固たるものにしていきます。
問23	答え 鉄鉱石	鉄鉱石は鉄を取り出すための原料で、ウクライナのドニエプル川流域ではこの資源が豊富に産出されました。これを利用することで、鉄鋼業を中心とした重工業が急速に成長しました。豊富な地下資源を活用できることは、工業立地において大きな利点であり、ウクライナが工業大国となる基礎を築きました。
問24	答え ユーロ	その一環として誕生したのが共通通貨ユーロです。異なる国へ移動する際に両替の手間や手数料がなくなるため、人や物の移動、ビジネスが非常にスムーズになりました。